

表 3 は、検定の結果である。 $\chi^2(0.05) = 3.84$  (表 3)

項目	結 果	
1	0.05	仮説は 採択される — 変化が 認められない
2	3.90	仮説は 棄却される — 認められる
3	7.53	仮説は 棄却される — 認められる
4	5.76	仮説は 棄却される — 認められる
5	0.04	仮説は 採択される — 認められない
6	8.00	仮説は 棄却される — 認められる
7	4.50	仮説は 棄却される — 認められる
8	9.00	仮説は 棄却される — 認められる

イ. プラスの変化とマイナスの変化

(ア) 事前と比較して

- 事後に良くなった場合を……プラスとして集計する。
- 変化がなかった場合を……事前と同じとして集計する。
- 事後に悪くなった場合を……マイナスとして集計する。

表 4 は、その結果である。

(表 4)

項目	変 化	全 体	抽 出	項目	変 化	全 体	抽 出
1	+2の変化	2	2	5	+2の変化	1	1
	+1の変化	13	16		+1の変化	17	21
	事前と同じ	54	66		事前と同じ	45	55
	-1の変化	12	15		-1の変化	17	21
	-2の変化	1	1		-2の変化	2	2
2	+2の変化	3	4	6	+2の変化	6	7
	+1の変化	24	29		+1の変化	27	33
	事前と同じ	41	50		事後と同じ	36	44
	-1の変化	10	12		-1の変化	11	13
	-2の変化	4	5		-2の変化	2	2
4	+2の変化			8	+2の変化	7	9
	+1の変化	11	13		+1の変化	29	36
	事前と変化	48	59		事前と同じ	30	37
	-1の変化	23	28		-1の変化	15	18
	-2の変化				1	1	

表 3 の 8 項目の調査結果では、変化が認められたのが 8 項目中 6 項目 (2, 3, 4, 6, 7, 8) で、変化が認められなかったのが 8 項目中 2 項目 (1 と 5) であった。

まとめてみると、研究の実践後に、良い方向に変化した生徒がふえたので、統計的な変化は認められたと言えよう。

ただ、例えば、項目 2 の「授業中指名してもらえますか」という調査を例にとって説明すると、「指名してもらえます」から「あまり指名してもらえません」という変化や、反対に「あまり指名してもらえません」から「ときどき指名してもらえます」への変化はとらえることが

できても「ときどき指名してもらえます」から「よく指名してもらえます」という生徒の変化や「ほとんど指名してもらえません」から「あまり指名してもらえません」という生徒の変化をとらえることはできない。そこで生徒たちがわずかながら、どう変化しているかを把握するために、表 4 を作成して、どのくらいプラスにまた、どのくらいマイナスに変化したかを調べた。

その結果、事前と事後を比較して、変化があまりないのが、生徒全体で 2 項目、抽出生徒で 1 項目、事前より事後でマイナスの変化を示したのが生徒全体で 1 項目、抽出生徒で 1 項目、また事前より事後でプラスの変化を示したのが生徒全体で 5 項目、抽出生徒で 6 項目あった。生徒全体の場合も、抽出生徒の場合も、事前と比較して事後は、プラスの変化が多くなっている。

表 5 は、これをまとめたものである。

(表 5)

事前と事後の比較	全 体	抽 出
プラスの変化を示した	2 3 6 7 8	1 2 3 6 7 8
変化が、あまり見られない	1 5	5
マイナスの変化を示した	4	4

② 事前と事後の観察記録から

各学級で、見とおしに基づく指導援助を実施してきたが、その期間中、生徒の諸行動を継続して教師が観察し記録したものと、生徒が自己評価したものの両方を表 6 にまとめ、それをもとに集計したのが表 7 である。

● 生徒  
○ 教師 (表 6)

観察項目	生活記録						係 活 動						対 話						教師のはたらきかけ 学年通信掲載回数									
	-2		-1		+1		-2		-1		+1		-2		-1		+1		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
氏名																												
1																												
2																												
3																												
4																												
5																												
6																												
7																												
8																												
9																												
10																												

(表 7)

観察項目	生活記録		係 活 動		対 話		教師のはたらきかけ			
	-	+	-	+	-	+	事前	+	+	+
生 全 体 (%)	26	38	36	23	55	22	19	40	41	
徒 抽 出 (人)	2	5	3	3	5	2	1	4	5	
教 師 (%)	21	31	48	19	59	22	14	42	44	